

2025年1月16日

北川景子、ミキモトのジュエリーを優美に纏い魅了  
リボンモチーフが映える新作「Bow Charm」で洗練された美しさを体現  
「ミキモトのジュエリーは私の日常に欠かせない存在」

株式会社ミキモト（東京都中央区銀座 代表取締役社長 中西伸一）は、2025年1月16日（木）より、新作コレクション「Bow Charm」を身に纏う女優・北川景子さんのビジュアルとショートムービーを公開いたします。



<URL> [https://www.mikimoto.com/jp\\_jp/news-keiko-kitagawa-jp](https://www.mikimoto.com/jp_jp/news-keiko-kitagawa-jp)

新作コレクション「Bow Charm」はあえてフラットかつシャープにデザインしたリボンモチーフの、愛らしくも凛々しい存在感が魅力のネックレス。たおやかさと強さを併せ持つ北川さんがその魅力を美しく体現しています。

さらに、ミキモトのアイコン的なコレクション「M Signature」と「V Code」を重ねづけしたビジュアルに加え、ハイジュエリーコレクション「The Bows」を纏ったビジュアルも公開しました。様々な表情でミキモトの魅力を表現する北川景子さんの姿に、ぜひご注目ください。



### 【北川景子さん出演 ショートムービー】

ショートムービーではミキモトのジュエリーを纏う北川景子さんの複数のスタイリングを公開。



<https://youtu.be/AngtRTGIxpM>

### 【北川景子さんコメント】

普段からミキモトのジュエリーを愛用されている北川さん。ジュエリーを身に着けるシーンやその想いについて、ご本人にお話を伺いました。

#### Q. ミキモトのジュエリーにどんな魅力を感じていますか？

ミキモトのジュエリーは上質で美しく、身につけた時に自分自身のステージが上がるような自信を与えてくれるのが魅力です。エレガントなデザインから、モードでエッジがきいたものまでバリエーションが豊かなところも魅力で、同じシリーズで合わせてももちろんバッチリ決まるし、違うシリーズのものと合わせてもハマるので何通りも楽しめると思います。私は少しずつ、一つの作品が終わった時や子どもの誕生日など、節目のタイミングでなんだかんだと理由をつけて集めています。次は何を狙おうかなと考えたり、一つ一つ集めていく喜び、眺めて幸せになる瞬間、全てがミキモトのジュエリーの魅力です。

#### Q. 普段、ミキモトのジュエリーをどのようなシーンで身につけますか？

特別な日にはもちろん、デイリーにも自然に馴染むので、様々なシーンで愛用しています。昨年は娘の入園式や始業式など、特別な場面ではブローチをつける機会が多かったです。登降園にはさりげないベビーパールのピアス、仕事の打ち合わせや、初顔合わせなどの気合いを入れたい、力を借りたい時はステーションネックレスを使うことが多いです。身につけているだけで自然と自信と落ち着きを与えてくれる、私の日常に欠かせない存在です。

## 商品情報



Bow Charm (ボウ チャーム)

ネックレス

¥1,540,000 (税込)

アコヤ真珠・ダイヤモンド・WGK18 製

※ビジュアルで着用のリング、ピアスは参考商品



M Signature (M シグネチャー)

リング

¥1,430,000 (税込)

アコヤ真珠・ダイヤモンド・YGK18 製



M Signature (M シグネチャー)

ペンダント

¥935,000 (税込)

アコヤ真珠・ダイヤモンド・YGK18 製



V Code (V コード)

ペンダント

¥825,000 (税込)

アコヤ真珠・ダイヤモンド・YGK18 製



V Code (V コード)

ピアス

¥935,000 (税込)

アコヤ真珠・ダイヤモンド・YGK18 製



The Bows (ザ ボウズ)

ネックレス

¥82,500,000

コンクパール・ダイヤモンド・WGK18 製



The Bows (ザ ボウズ)

ピアス

¥16,500,000

コンクパール・ダイヤモンド・WGK18 製

### 【北川景子さん プロフィール】



1986年兵庫県生まれ。モデルを経て2003年に女優デビュー。

2006年、『間宮兄弟』で映画初出演。

主な出演作に、ドラマ『悪夢ちゃん』、『HERO』、『家売るオンナ』、『西郷どん』、『リコカツ』、『女神の教室～リーガル青春白書～』『どうする家康』、映画『ワイルドスピードX3 TOKYO DRIFT』、『Dear Friends』、『パラダイス・キス』、『君の膵臓をたべたい』、『探偵はBARにいる3』、『スマホを落とすだけなのに』、『約束のネバーランド』、『ファーストラヴ』、『キネマの神様』、『大河への道』、『それいけ！アンパンマン ドロリンとバケ〜るカーニバル』などがある。

### 【MIKIMOTO について】

1893年、MIKIMOTOの創業者 御木本幸吉は、世界で初めて真珠の養殖に成功。以来、世界で唯一ともいえる、生産から販売までの一貫体制により、確かな品質、優れたデザイン、卓越した技術によるハイクオリティなジュエリーを一世紀以上にわたり提供しています。

「世界中の女性を真珠で飾りたい」と願い続けた創業者の思いを受け継ぎ、日本を代表するトップジュエラーとして、東京・銀座4丁目の本店をはじめ、パリ・ヴァンドーム広場、ニューヨーク・五番街、ロンドン・ニューボンドストリートなど各地に出店。中国、シンガポール、タイなどアジアにおいても広く店舗を展開しています。